|  |
| --- |
| **７１０８．貨物状況通知予約登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＣＳＮ１１ | 貨物状況通知予約呼出し |
| ＣＳＮ | 貨物状況通知予約登録 |
| ＣＳＮ０１ | 貨物状況通知 |

１．業務概要

貨物番号（ＡＷＢ番号、Ｂ／Ｌ番号、輸出管理番号）またはコンテナ番号に対し、指定した契機で通知を受けるために「貨物状況通知予約登録（ＣＳＮ）」業務で通知予約登録を行う。また、訂正、取消しも可能とする。指定可能な通知契機は、以下とする。

・輸出入申告等の審査終了

・輸出入申告等の許可・承認

・保税運送承認＊１

・搬入＊１

・搬出＊１

通知予約登録後、通知契機業務を機に「貨物状況通知（ＣＳＮ０１）」業務＊２により、ＣＳＮ業務の入力端末（または指定した端末）宛に通知を行う。（通知契機業務の詳細は、後述７．特記事項を参照。）

また、ＣＳＮ業務で登録した情報は、「貨物状況通知予約呼出し（ＣＳＮ１１）」業務により、訂正、取消し、照会を行うための呼出しを可能とする。

（＊１）保税運送承認、搬入、搬出については、保税地域を指定した通知を可能とする（保税地域を指定しない通知予約も可能とする）。

（＊２）通知予約登録した貨物に対し、搬出入等の通知契機業務を機に自動処理する業務。

２．入力者

航空会社、航空貨物代理店、船会社、船舶代理店、通関業、混載業、機用品業、ＣＹ、保税蔵置場、  
輸出入者、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

（Ａ）共通チェック

システムに登録されている利用者であること。

（Ｂ）ＣＳＮ１１業務の場合

ＣＳＮ業務で登録された通知先利用者＊３、または、通知先利用者と同一企業略称の利用者であること。

（＊３）通知先利用者とは、ＣＳＮ業務の実施者か、ＣＳＮ業務で通知先利用者の入力がある場合は、入力された通知先利用者を指す（以下、同様）。

（Ｃ）ＣＳＮ業務の場合

訂正、取消しの場合は、ＣＳＮ業務で登録された通知先利用者、または、通知先利用者と同一企業略称の利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物状況通知予約情報ＤＢチェック

（Ａ）ＣＳＮ１１業務の場合

通知予約情報＊４が存在すること。

（＊４）通知予約情報とは、以下の４項目にかかる情報を指す（以下、同様）。

・貨物番号等

・貨物識別

・通知先利用者

・通知先論理端末名（入力端末または入力された通知先論理端末）

（Ｂ）ＣＳＮ業務の場合

①入力された処理区分が登録の場合は、通知予約情報が存在しないこと。

②入力された処理区分が訂正、取消しの場合は、通知予約情報が存在すること。

（４）通知予約可能者チェック

入力された貨物識別に対応する下記の照会業務と同等の入力者チェックおよび貨物情報ＤＢチェック等を行う。チェックの詳細は、各照会業務の業務仕様書を参照。

なお、各照会業務の入力者チェックは、通知先利用者に対して行う。

|  |  |
| --- | --- |
| 貨物識別 | 入力者チェックの対応業務 |
| Ｓ：海上輸出入貨物 | 「貨物情報照会（ＩＣＧ）」業務 |
| Ｃ：海上コンテナ | 「コンテナ情報照会（ＩＣＮ）」業務 |
| Ｉ：航空輸入貨物 | 「輸入貨物情報照会（ＩＡＷ）」業務 |
| Ｅ：航空輸出貨物 | 「輸出貨物情報照会（ＩＧＳ）」業務 |

また、本チェックにおいて条件に合致しない場合、各業務の動作は以下となる。

|  |  |
| --- | --- |
| 業務 | チェック条件に合致しない場合の動作 |
| ＣＳＮ１１業務 | ・注意喚起メッセージを出力する（後述参照）。  ・呼出情報において、各通知済日時を出力しない。 |
| ＣＳＮ業務 | ・登録、訂正の場合は、エラーとする。  ・取消しの場合は、正常終了とする。 |
| ＣＳＮ０１業務 | ・通知情報において、通知権限エラーの旨を出力する。  ・通知情報において、各通知済日時は出力しない。 |

（５）貨物情報ＤＢ、輸入貨物情報ＤＢ、輸出貨物情報ＤＢ、コンテナ情報ＤＢチェック

（Ａ）ＣＳＮ業務の場合

入力された貨物、コンテナおよび通知契機に対して、以下のチェックを行う。

|  |  |
| --- | --- |
| 通知契機 | チェック内容 |
| 共通 | ・貨物情報またはコンテナ情報が存在すること。  ・航空輸出貨物の場合で、搬入枝番の入力がある場合は、当該搬入枝番が存在すること。 |
| 輸出入申告等の審査終了 | 輸出入申告等において審査終了済でないこと。 |
| 輸出入申告等の許可・承認 | 輸出入申告等において許可・承認済でないこと。 |
| 保税運送承認 | 保税地域コードの入力がある場合は、入力された保税地域コードを発送地とした保税運送申告が承認済でないこと。 |
| 搬入 | 保税地域コードの入力がある場合は、入力された保税地域コードに搬入済でないこと。 |
| 搬出 | 保税地域コードの入力がある場合は、入力された保税地域コードから搬出済でないこと。 |

５．処理内容

（１）入力チェック処理

（Ａ）ＣＳＮ１１業務、ＣＳＮ業務の場合

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）貨物状況通知予約情報ＤＢ処理

（Ａ）ＣＳＮ業務の場合

①登録、訂正の場合は、入力された通知予約情報を登録または訂正する。

②取消しの場合は、通知予約情報を取消す。

（Ｂ）ＣＳＮ０１業務の場合

後述７．特記事項の通知契機業務において、処理対象の貨物番号等が存在し、当該業務にかかる通知契機が通知対象として登録されている場合は、通知日時を登録する。

（３）貨物状況通知呼出し結果情報編集出力処理

（Ａ）ＣＳＮ１１業務の場合

貨物状況通知予約情報ＤＢより貨物状況通知呼出し結果情報の編集及び出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（４）注意喚起メッセージ出力処理

（Ａ）ＣＳＮ１１業務の場合

①呼出情報を元に訂正または取消しを行う場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

②前述４．（４）通知予約可能者チェックにおいて、条件に合致しない場合は、通知予約権限がない旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

（１）ＣＳＮ１１業務の場合

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 貨物状況通知呼出し結果情報 | なし | 入力者 |

（２）ＣＳＮ業務の場合

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |

（３）ＣＳＮ０１業務の場合

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 貨物状況通知情報 | 後述参照。 | 通知先利用者 |

７．特記事項

（１）通知契機業務と貨物状況通知情報の出力条件について

各通知契機業務において、処理対象の貨物またはコンテナに対してＣＳＮ業務により貨物状況通知を行う旨が登録されている場合は、貨物状況通知情報の出力を行う。

（Ａ）航空輸入貨物の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通知契機 | 通知契機業務＊５ | 出力条件 |
| 審査終了 | ＣＥＡ | 処理対象貨物に輸入申告等（予備申告含む）の審査終了の旨を登録した場合。 |
| 許可・承認 | ＩＤＣ  ＣＥＡ  ＣＥＡ０１  ＣＯＷ  ＰＡＩ  ＭＩＣ  ＰＡＩ  ＲＣＣ  ＲＣＣ２０  ＲＣＣ０１  ＲＣＣ３０  ＲＣＣ４０  ＧＦＧ  ＧＦＧ２０  ＭＰ２  ＣＴＣ  ＣＴＸ | 処理対象貨物に輸入申告等の許可・承認の旨を登録した場合。 |
| 保税運送承認 | ＯＬＴ０１  ＣＥＴ０１  ＧＯＬ０１ | 処理対象貨物に保税運送承認の旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域を発送地とした保税運送である場合。 |
| 搬入 | ＡＣＨ  ＰＫＧ  ＨＣＨ０１  ＨＰＫ  ＣＡＩ０１  ＣＡＷ  ＣＰＫ  ＰＣＨ | 処理対象貨物に突合済の旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域での突合である場合。  また、スプリット貨物の場合は、到着便単位に突合済の旨を登録した場合。 |
| ＢＩＮ０１  ＯＩＮ | 処理対象貨物に搬入した旨を登録した場合。ただし、発送個数と到着個数に差異がある場合を除く（この場合は、ＣＡＩ０１業務により突合済の旨を登録した場合に通知を行う）。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| 搬出 | ＯＵＴ  ＧＯＬ０１  ＥＸＲ０１  ＫＡＭ０１ | 処理対象貨物に搬出した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域からの搬出である場合。 |

（＊５）通知契機業務には、表に記載の業務に関連する多数件業務、自動起動業務、時刻起動業務も含む（以下、同様）。

（Ｂ）航空輸出貨物の場合

搬入枝番の入力がある場合は、当該搬入枝番に対する処理時のみ行う。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通知契機 | 通知契機業務 | 出力条件 |
| 審査終了 | ＣＥＥ | 処理対象貨物に輸出申告等（搬入前申告含む）の審査終了の旨を登録した場合。 |
| 許可・承認 | ＥＤＣ  ＣＥＷ  ＣＥＥ  ＣＥＥ０１  ＥＡＣ  ＥＡＭ０１  ＭＥＣ  ＭＡＦ  ＵＥＣ  ＵＣＥ  ＵＡＣ  ＰＡＥ  ＰＡＫ | 処理対象貨物に輸出申告等の許可・承認の旨を登録した場合。 |
| 保税運送承認 | ＯＬＴ０１  ＣＥＴ０１  ＧＯＬ０１ | 処理対象貨物に保税運送承認の旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域を発送地とした保税運送である場合。 |
| 搬入 | ＢＩＬ | 以下の条件をすべて満たした場合。  ・簡易処理の旨の入力がある場合。  ・処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| ＢＩＬ０１  ＢＩＩ０１  ＲＶＡ０１  ＲＶＢ０１  ＲＶＭ０１ | 処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| 搬出 | ＥＸＡ０１  ＥＸＭ０１  ＥＸＵ  ＥＸＲ０２  ＲＶＡ０１  ＲＶＢ０１  ＲＶＭ０１ | 処理対象貨物に全量搬出した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域からの搬出である場合。 |

（Ｃ）海上輸入貨物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通知契機 | 通知契機業務 | 出力条件 |
| 審査終了 | ＣＥＡ | 処理対象貨物に輸入申告等（予備申告含む）の審査終了の旨を登録した場合。 |
| 許可・承認 | ＩＤＣ  ＣＥＡ  ＣＥＡ０１  ＣＯＷ  ＰＡＩ  ＲＣＣ  ＲＣＣ２０  ＲＣＣ０１  ＲＣＣ３０  ＲＣＣ４０  ＧＦＧ  ＧＦＧ２０  ＭＰ２  ＣＴＣ  ＣＴＸ | 処理対象貨物に輸入申告等の許可・承認の旨を登録した場合。 |
| 保税運送承認 | ＯＬＣ  ＯＬＣ２０  ＳＥＴ | 処理対象貨物に保税運送承認の旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域を発送地とした保税運送である場合。 |
| 搬入 | ＰＫＩ  ＰＫＫ  ＢＩＡ  ＣＹＡ  ＣＹＢ  ＣＹＤ  ＣＹＥ  ＢＩＢ  ＣＴＳ  ＣＹＵ | 処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| ＳＨＳ  ＣＨＪ | 仕分け子に対する予備申告後にＣＳＮ業務により貨物状況通知を行う旨が登録されている場合で、当該仕分け子を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| ＣＹＵ１１ | 以下の条件をすべて満たした場合。  ・簡易処理の旨の入力がある場合。  ・処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| 搬出 | ＢＯＡ  ＣＹＯ  ＢＯＢ  ＣＹＬ | 処理対象貨物に全量搬出した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域からの搬出である場合。 |

（Ｄ）海上輸出貨物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通知契機 | 通知契機業務 | 出力条件 |
| 審査終了 | ＣＥＥ | 処理対象貨物に輸出申告等（搬入申告含む）の審査終了の旨を登録した場合。 |
| 許可・承認 | ＥＤＣ  ＣＥＷ  ＣＥＥ  ＣＥＥ０１  ＥＡＣ  ＥＡＭ０１  ＵＥＣ  ＵＣＥ  ＵＡＣ  ＰＡＥ  ＰＡＫ０３ | 処理対象貨物に輸出申告等の許可・承認の旨を登録した場合。 |
| 保税運送承認 | ＯＬＣ  ＯＬＣ２０  ＳＥＴ | 処理対象貨物に保税運送承認の旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域を発送地とした保税運送である場合。 |
| 搬入 | ＢＩＣ | 処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。ただし、前段の「輸出貨物情報登録（ＥＣＲ）」業務で搬入予定先の登録が複数ある場合は、各搬入予定先に対して搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| ＢＩＤ  ＢＩＥ  ＢＩＡ  ＣＹＡ | 処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| ＶＡＮ  ＶＡＥ  ＶＡＡ  ＶＡＤ | 以下の条件をすべて満たした場合。  ・「ＣＹ搬入確認登録（ＣＹＡ）」業務が先行で登録されている場合。  ・処理対象貨物に全量搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| 搬出 | ＢＯＣ  ＶＡＮ  ＶＡＥ  ＶＡＡ  ＶＡＨ  ＣＹＯ  ＶＡＤ  ＢＯＢ | 処理対象貨物に全量搬出した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域からの搬出である場合。 |

（Ｅ）コンテナ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通知契機 | 通知契機業務 | 出力条件 |
| 搬入 | ＰＫＫ  ＰＫＩ  ＣＹＡ  ＣＹＢ  ＣＹＤ  ＣＹＥ  ＣＹＨ  ＣＹＵ  ＣＹＵ１１ | 処理対象コンテナに搬入した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域への搬入である場合。 |
| 搬出 | ＣＹＯ  ＣＹＬ | 処理対象コンテナに搬出した旨を登録した場合。  なお、保税地域の指定がある場合は、当該保税地域からの搬出である場合。 |

（２）通知契機業務が実施されてから、貨物状況通知情報が通知されるまでの時間差

貨物状況通知情報の出力処理は、一定間隔で所定の件数を処理する仕組みであるため、通知契機業務が実施されてから、貨物状況通知情報を出力するまでに時間差が出るケースがあるため留意すること。

また、これにより、貨物状況通知情報に出力する各通知契機の通知日時と、貨物照会業務等に出力する各通知契機業務の処理日時が異なるケースがあるため留意すること。

（３）通知先論理端末名と通知先利用者ＩＤの処理方式一致チェックについて

入力された通知先論理端末名と通知先利用者ＩＤ（入力がない場合は、入力者の利用者ＩＤ）にかかる処理方式は一致する必要がある。

入力された通知先論理端末名に対する通知先利用者ＩＤの処理方式一致チェックは以下のとおり。

|  |  |
| --- | --- |
| 入力された通知先論理端末名  （通知先の処理方式） | 入力された通知先利用者ＩＤ（入力がない場合は、入力者の利用者ＩＤ）に対するチェック |
| 末尾「Ｖ」（ｎｅｔＡＰＩ） | 識別番号の先頭が「Ｖ」であること。 |
| 末尾「Ｙ」（ＳＭＴＰ） | 識別番号の先頭が「Ｙ」または「Ｓ」であること。 |
| 末尾「Ｗ」（ｎｅｔＮＡＣＣＳ） | ・識別番号の先頭が「Ｖ」「Ｙ」「Ｓ」以外であること。  ・識別番号の末尾が英字であること。 |
| 末尾「Ｃ」（会話） | ・識別番号の先頭が「Ｖ」「Ｙ」「Ｓ」以外であること。  ・識別番号の末尾が英字でないこと。 |
| 入力なし  （通知先利用者ＩＤに入力がある場合はメール）  （通知先利用者ＩＤに入力がない場合は入力の処理方式） | ・識別番号の先頭が「Ｖ」「Ｙ」「Ｓ」以外であること。  ・識別番号の末尾が英字でないこと。  （＊）通知先利用者ＩＤに入力がある場合のみチェックを行う。 |

（＊）上記体系以外の通知先論理端末名が入力された場合はエラーとする。